

大和古道と水流あと

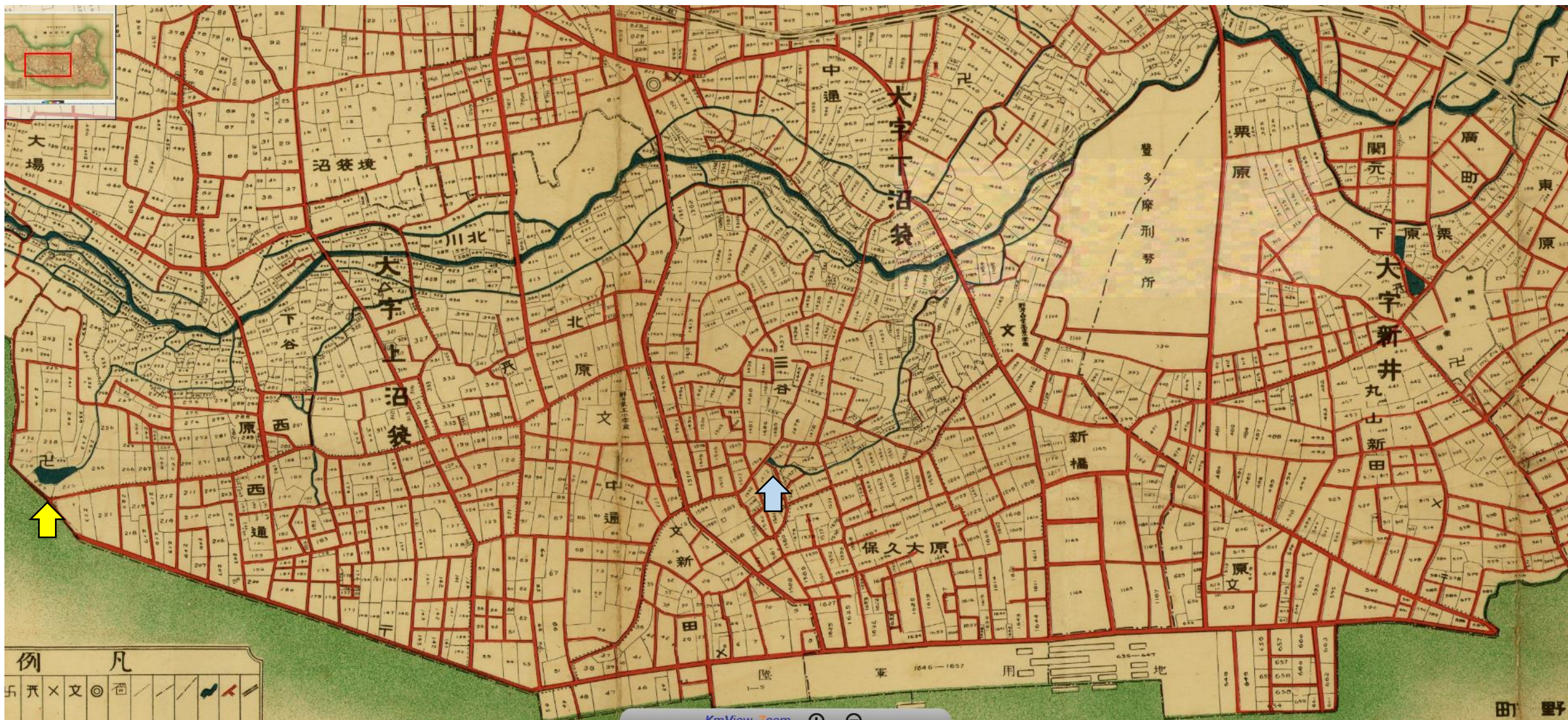
私達の大和町は江戸の頃、上沼袋村、下沼袋村が入り組み、環七の東の沼袋駅や平和の森公園まで続く大きな村でした。泉は西の蓮華寺、環七の東の地藏道（仮称）に出井と描かれ、当時の古道は今も残っています。東出井の水流は遊歩道となって妙正寺川公園前にきれいな水が注いでいます（写真） 守る会の探索の報告です



大和町文化財を守る会
2025年 初秋

大和町 江戸時代の上沼袋、下沼袋村
堀江家文書絵図 大場川、出井、旧道





堀江家文書地図と同じエリア1931年(昭和6年)中野区になる前の野方町地図
当時の出井と水路は西の蓮華寺↑と、東の出井、地図中央↑に残っています

昭和33年の最初の大和町西部住宅地図

- ① 蓮華寺から水路は大和小をめぐり妙正寺川に
- ② 現在の三角公園の水路は旧消防署通り
(現在拡張中の中央通り)北から妙正寺川に
- ③ は鹿鳴公園(鍋田邸)八幡通りは水路東へ下ります





大和町東部住宅地図

昭和33年

大新横丁

③啓明小水流

啓明小

大場通り通り

竹久銘木水流①

②最上稲荷水流

消防署通り



戦後、1948年の大和町 米軍航空写真
当時まだ大場川と呼ばれていた妙正寺川
の広い流域 ①大和(美鳩)②啓明小学校



昭和33年、1958年大和町

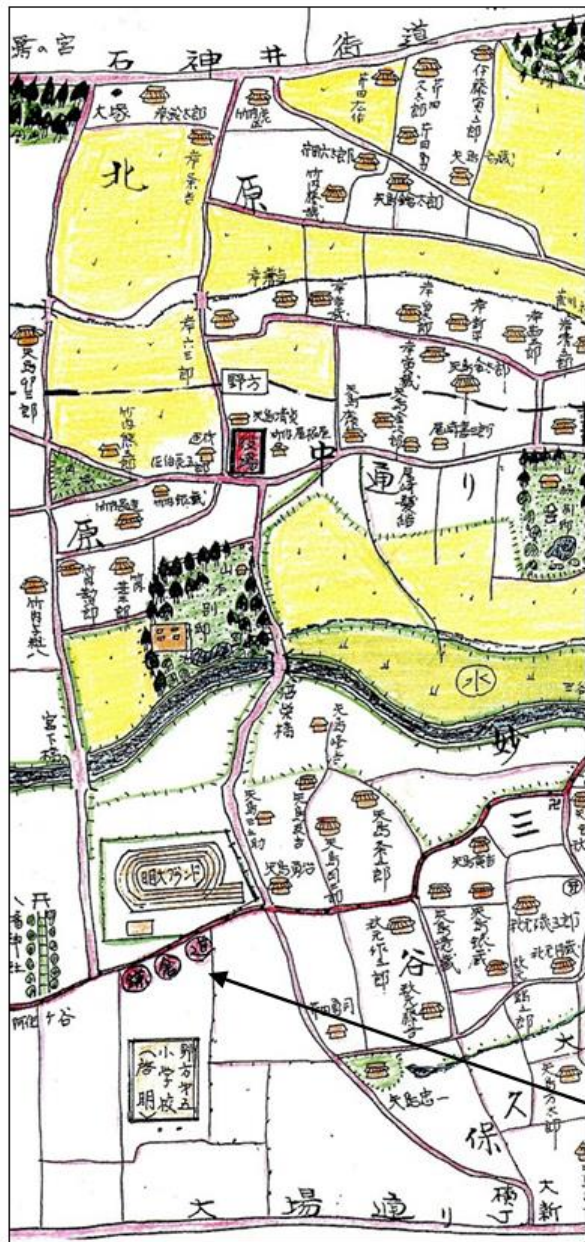
環7は64年オリンピックに向けて工事中
早稲田通り、中央通り西側も道路拡張中
③の4中竣工。妙正寺の河川改修が進み
その流域が急速に建物に埋まって行く



大和古道と名付けた大和町の旧道地図



- ①バス通り 鷲の宮から大場川を横切り井草道への石神井道
- ②稲荷街道 石神井道から三谷橋を渡りs字を描き井草通り
- ③八幡通り 八幡様前を通り三谷稲荷への道
- ④西国街道 稲荷街道の大和花公園の横を西へ井草道に出る
- ⑤八幡様に南から北へ表参道、神社左の七曲と石橋、太陽橋
- ⑥井草道は以前大場通り、と呼ばれ現在の早稲田通り



八幡通りは鎌倉道

この地図を良く見ると、野方駅、野方役場
山本邸、沼栄橋、明大グラウンド、野方第五小
などが大新横丁に沿ってあった事が分かる

大和町八幡神社南側の道（八幡通り）は鎌倉道？
（同書の付録地図、部分）

鎌倉幕府成立に功のあった武者たちが、いざ鎌倉のとき駆けつけたといわれる鎌倉街道・鎌倉道は、武蔵国に幾筋もあります。
郷土の歴史家矢島秀雄氏は著書「実相院と沼袋、野方、豊玉の歴史」の中で「沼袋・大場に鎌倉道があったとの先祖の言い伝え」を具体的に、大和町八幡神社の南側の道（現八幡通り）であると示しています。

実相院と禅定院

大和古道と名付けた、大和町の旧道の江戸地図を参照



実相院

開基である矢島氏は新田政義の子孫で、南朝方として北朝方の室町幕府と戦い敗北を喫し当地に落ち延びたのが起源とされ、別名「矢島寺」と呼ばれている江戸地図に小さく黒塗りの三谷稲荷、妻恋神社も矢島家のゆかりがあり、左記の著書、矢島英雄氏も、檀家の一人と言う。（江戸地図黒塗りの下沼袋地面）



禅定院

真言宗豊山派寺院法印恵尊によって開山され上沼袋村の旧家の伊藤家の菩提寺「伊藤寺」と呼ばれる。伊藤氏は鎌倉幕府北条氏の家臣北条氏滅亡の際に当地に落ち延び、一族の菩提を弔うために創建した。
本尊が薬師瑠璃光如来であったため、山号が「瑠璃光山」現在の本尊は不動明王境内には大きいイチョウの大木。牡丹が有名（江戸地図塗り無しの上沼袋地面）



妙正寺川の昔からの三橋に沼栄橋が大新横丁に架かる。江戸絵図大和町は上沼袋村と下沼袋村と呼ばれていました中央北を流れるのは井草流れ妙正寺川で、流域は広大です。今は大和町ではありませんが、下流には、新橋、山谷橋（山谷稻荷の下）があり、この3橋が昔からの橋です。今ではそれに加え、人だけが通るでんでん橋を入れ、全部で10橋になりました。橋の名付け方を間違えたと言う歴史もあり、大新横丁が出来た時に沼の名の付く二つの村が栄えるようにと名付けた沼栄橋は、環7の開通で橋を架けた時その橋の名を新沼栄橋と付けたので、沼の字ではなくなりました

現在大和町 Google写真
流域はないが、橋は残る

新昭栄橋

太陽橋

山谷橋

新橋

大和幼稚園

コイソランドリー
ビエロ大和町店

グッドライフ
ジム 中野野店

十八番(お好み)

大和町八幡神社

セゾン・ホテル

国方ホープ 国方本店

グア・デイル

マスター テラス
中野平利の森公園

1丁目

5丁目

3丁目

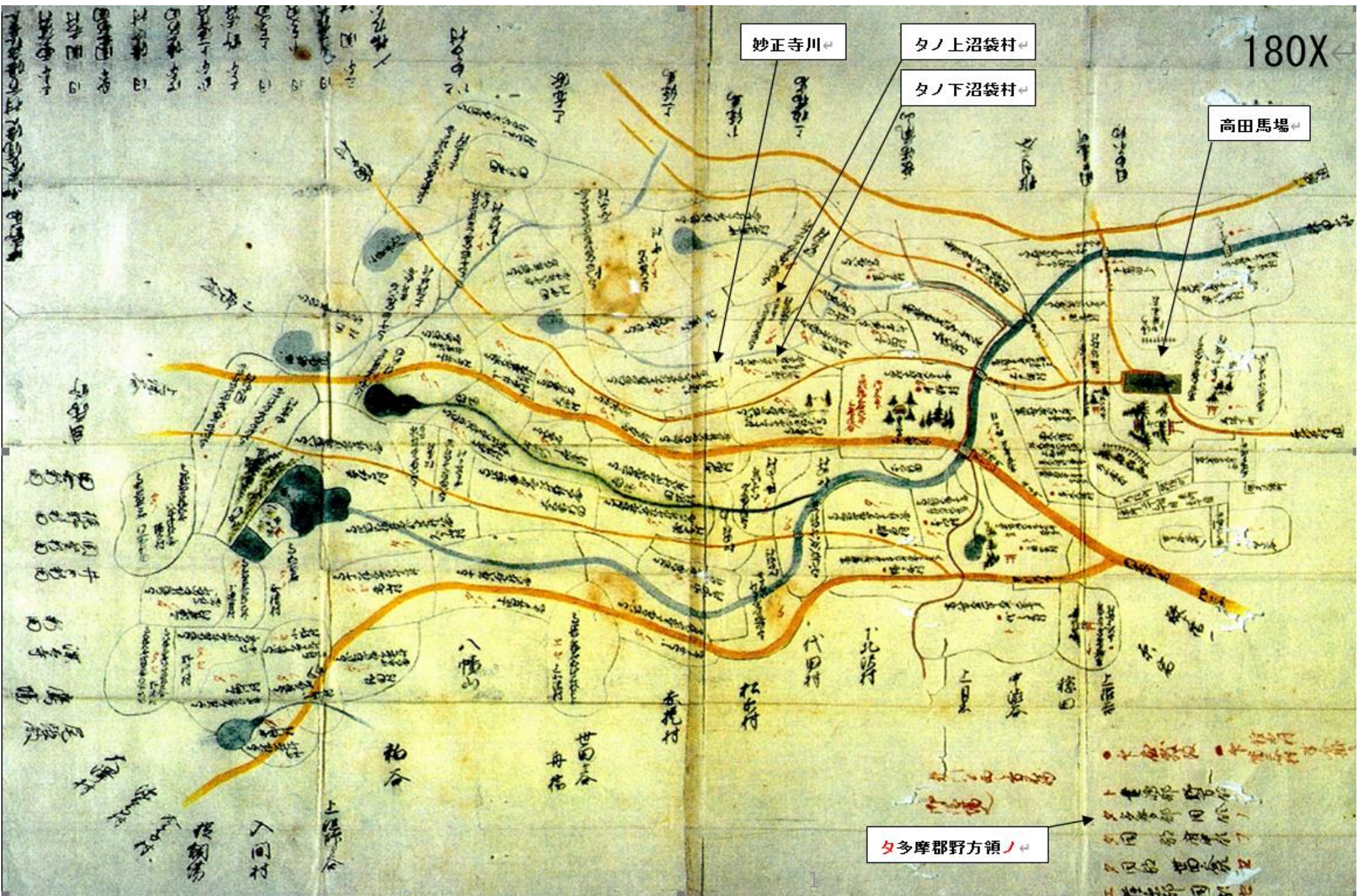
2丁目

2丁目

大和町

堀江家文書 中野筋御拳場境村方境杭寛
高田の馬場から深大寺にかけて御場(一じよう)絵図
(御場:幕府の御鷹場)

伏流水の豊かな武蔵野の池や泉から、川と旧道が平行して
走り、妙正寺からの妙正寺川(井草流れ)もその一つ

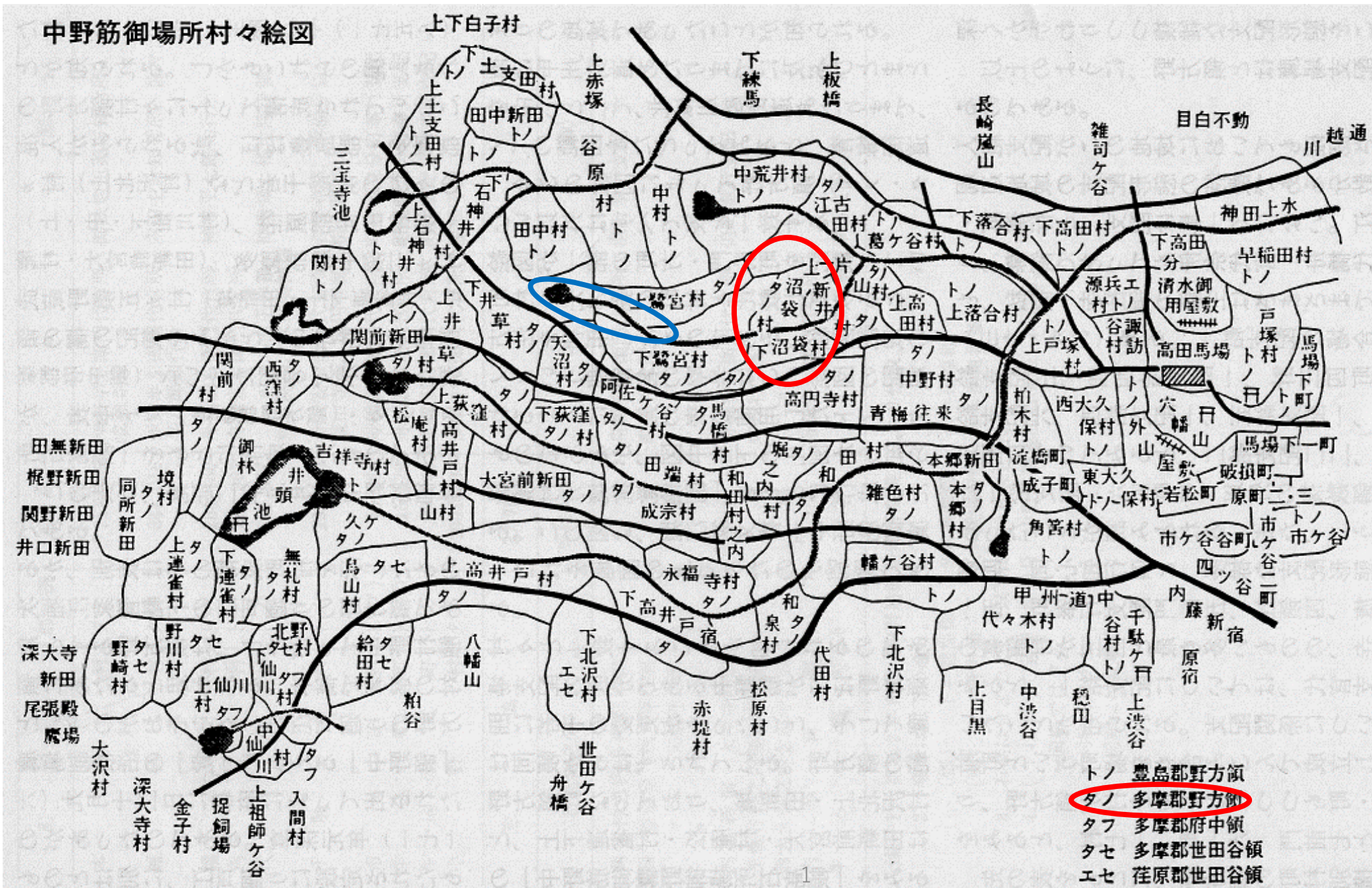


絵図の解説

妙正寺池から妙正寺川（井草流れ）が上下沼袋村を流れる

タノ 多摩郡野方領の略

上下沼袋村 は今の大和町



妙正寺川 大和町の水路 野方二丁目中央の水路敷

水路敷を行く妙正寺川の水路敷群
(中野工高く双鷺橋)より 下記HP)





新橋 **三谷橋** 新昭栄橋(沼栄橋) でんでん橋
 宮下橋 **太陽橋(石橋)** 川北橋 下谷橋
 寿橋 美鳩橋 旧3橋に加えて現在全10橋

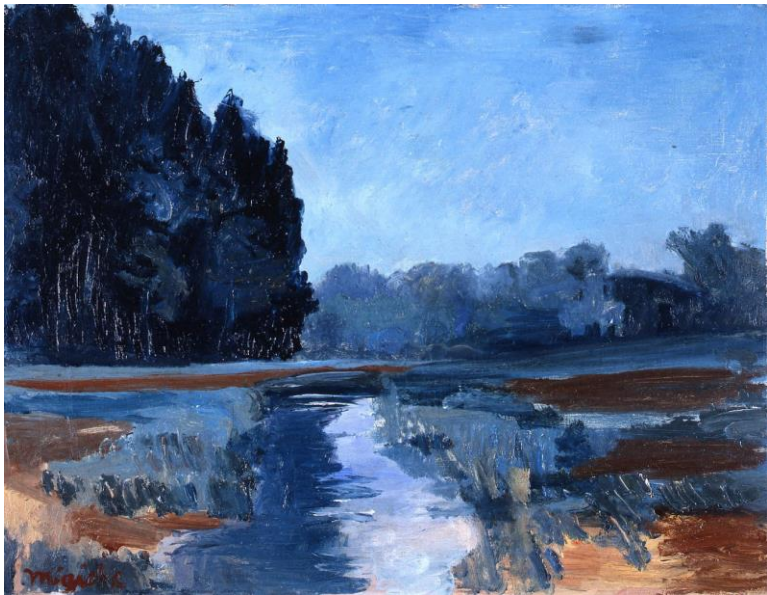
(神田川逍遙) <http://www.kanda-gawa.com/pm001.html>



4丁目に住む、90才近い方の、
子供の頃の写真をお借りしました。



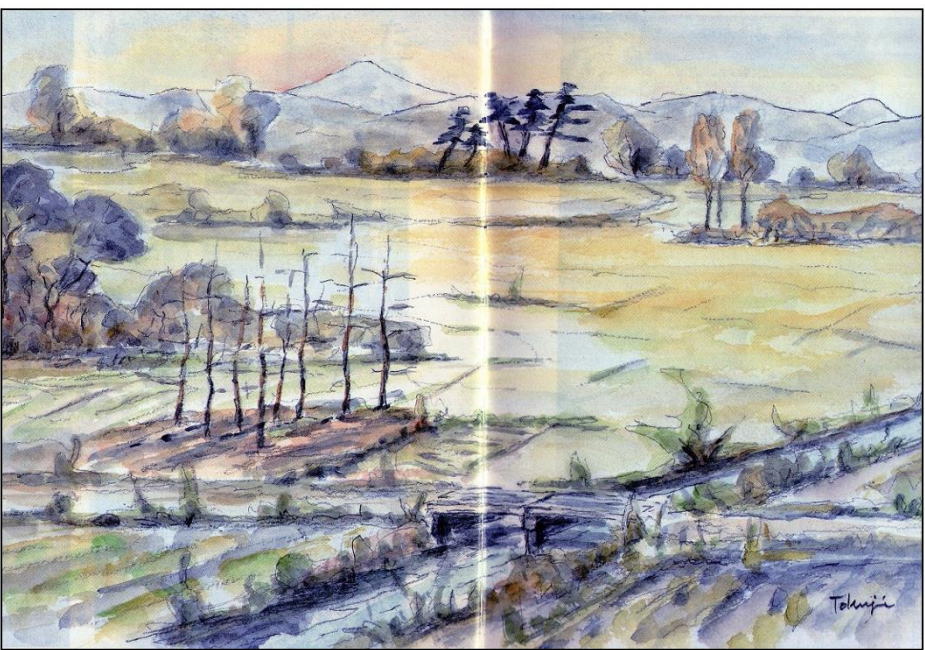
鷺ノ宮付近の大場川、当時の広い流域



大場川と雪の教会
この教会は、改修された妙正寺川、川北橋の
そばに現在も建っている

大場川の昔の風景

畑の向こうに富士山が見える大場村と大場川
第一回の野方第五小卒業生、伊藤徳治さん





西出井 蓮華寺水源
そこからの水流あと